



日本人妻の歯ざしり ~中国人は親しみやすい?~

一日、私の注文したデリバリーの弁当が紛失するという事件が起きた。配達したお兄ちゃんが届け先を間違え、向かいの会社に届けたのだ。お昼どき、幾つも弁当を抱えたお兄ちゃんは、私に電話で「カウンターに置いていたからね」とだけ言った。基本は手渡すだ。「またか!」うちの工場は入り口が分かつりづらいせいか、配達物はよく間違えて向かいの会社に届く。私はその会社に行き、自分の弁当を探したがもう無かった。私の弁当と間違えたのが、カウンターには弁当らしき弁当が一つ残っていた。400円の小さな弁当だ。諦めようかとも思ったが、工場に帰って「私のご飯が無くなった!」と言ってみた。すると、持参した弁当を食べていた金さんが、私の代わりに配達人に電話をかけた。「あんた、どこに配達した? 場所を間違えただろう? 向かいの会社まで行って探したけど無かったぞ! どうしてくれるんだ!?!」もうお昼休みが終わってしまっじゃないか!」と怒鳴った。金さんは、温厚な50歳の男性だ。うちに来て三か月だが、今まで怒ったことなど一度もない。中国人はこんな場合、みんな、先ず、すごい勢いで怒るのだ。おかげで、400円は戻ってきて、私は弁当の代わりに手持ちのパンを食べた。

ここに住んで長いですが、私にはこれができない。自分では怒っているつもりでも、相手には怒りが伝わらないらしい。いつも軽く流されてしまう。中国では怒って問題を解決するということがまある。

先日、何気なくネットニュースを見ていたら、日本を旅行した欧米人が「日本はもういいわ」と言ったという記事があった。「日本には、中国、韓国と旅行してから行った。中国人や韓国人はちょっと話せば仲良くなれる気がしたのに、日本人は何か親しみにくい感じがした。同じアジア人でも違うのね。」というような内容だった。外国人旅行者からのいい評価はよく見るが、中にはこんな人もいるのだ。まあ、万人に好かれる国はないだろうが、「日本人が親しみにくい」という意見は

残念に思った。記事の結びには「日本人は初対面の人には距離を置く傾向がある。外国人に接するのは緊張感もあるし、うまく対応しようとするれば、親しみから遠くなるのかもしれない」というようなことが書かれてあった。確かにそうだろう。

「地域の差というのもあるのでは?」という意見もあるだろう。「その外国人の旅行先、または出会った人にそっけない人が多かった? もし別の場所に行っていればそんな印象は受けなかったかもしれない?」日本でも地域の差というのはある。

が、しかし「中国人の方が日本人より親しみやすい」だろうか? 旅行者に対する対応は、中国人も日本人も同じようなものじゃないの、と思った。一昨日、改めて感じたことがある。弁当の件を解決してくれた金さんだけでなく、中国人は感情をかくさないことだ。嫌な時には嫌な顔をし、腹が立つと声を荒げて怒る。嬉しい時には笑い、辛いと泣く。相手がどう思うかは気にしないし、相手もすぐ忘れる。その時の感情がすべてなのだ。「日本人はあまり感情を表に出さない」と言われるが、中国人と比べるとそうだと分かる。日本人は、周囲や相手のことを気にかけて、親しい仲でなければ感情をむき出しにはしない。腹が立つても気持ちを静め、最善の言い方を模索する。この気遣いが過ぎると、表情も固くなり、ぎこちない対応になり、結果、親しみにくいと思われてしまうのかもしれない。感情を隠さない中国人は表情も豊かで分かりやすい、とも言える。どっちの国民性がいいかということではないが、親しみやすさの一番の表現はやっぱり「笑顔」ではないだろうか。相手がどの国のどんな人でも、言葉が通じなくても通じなくても笑顔の対応には親しみももてるような気がする。でも、旅行者に微笑みかけるって...難しい。

写真
1. 「端午節」です。旧暦の五月五日は端午節。今年は6月19日です。(写真左上)

2. 今年も手作りの粽(ちまき)をいただきました。
3. 夏と言えばこれも「冷麺」です。でも日本の「冷やし中華」のような冷たい麺ではなく、茹でた麺に味噌や醤油で作ったタレや、ねぎ、辛子などの薬味をかけた常温の麺。好きな炒め物を入れて食べたりもします。これは、私が休日に麺の店で食べた「銀芽(もやし)肉絲冷面」。約400円
4. デリバリーの「魚香肉絲冷面」。自分の好みの味にできるよう、味噌やラー油も付いています。約600円(写真右上)
5. 「青椒肉絲(チンジャオロース)冷面」お店が違うと味も違います。約400円
6. 「日式蕎麦涼面」。蕎麦が食べたかったのでスーパーで買いました。蕎麦は中国でも食べますが、日本風のそばつゆをつけて食べるのも一般的になってきました。約300円
7. これもスーパーのお惣菜「川麻風味涼皮」。小麦粉の麺とは違い、豆の粉で作った麺を「涼皮」と言います。麺よりすべすべした感じ。これも夏の食べ物として大人気です。が、これは私には辛すぎて半分でギブアップでした。約350円(写真上中央)



profile さねみつ じゅんこ
岡山県出身 上海市在住 家族:夫、犬1匹、猫2匹。
1989年 大学卒業後、教育・福祉関係の仕事に就く。1997年 中国人の夫と結婚。
1998年 夫の赴任で上海に引っ越し、上海済経大学で中国語を学ぶ。
2000年 日本語教師の仕事に就く。
2005年 上海同济大学大学院入学。
2008年 卒業。
2008-2011年 病気治療のため日本に帰国
2011年 上海に戻り、夫の経営する会社の工場勤務 今に至る

